

サクラがいく!!

出演 北村直樹

脚本・演出・美術 上中ヒデミ

音楽 ノノヤママナコ



1話 ぼくはサク

ラ。春のはじめ、ぼくと妹はダンボール箱の中で寒さに震えながら泣いていたんだ。たくさん人間がぼくたちに声をかけては通りすぎていった。そんなある日、であったのがチエちゃんなのサ!



ご感想より

2話 チエちゃんの家はあったかい。ぼくはミルクを飲むと幸せいっぱい。すると、幼稚園から帰ってきたチエちゃんがぼくの眠りを吹き飛ばすんだ。いつも、いつも、ぼくはチエちゃんと冒険ごっこをして遊んでいるのサ。そして、あるお月さまがきれいな夜、ぼくはチエちゃんの家を飛び出した。ただ、ただ、遠くへ走りたかったんだ。

3話 ぼくは走った。お月さまに向かって。遠くへ、遠くへと。そこで出会ったのがロックだ。ぼくのパンをよこどりしたり、イヤーなやつだった。でも、どういうワケかぼくはロックと一緒に旅をすることになったのサ。そして、たどりついたところは・・・!?

★何という広大な世界観。遠い海まで行っても チエちゃんを忘れないサクラ。劇中劇、旅、ロックンロール、カラスキングとの戦い、サクラが無事に帰れて良かった。エンドロールも素晴らしい。僕はロックを探しに行きます。10人分の一人芝居 とても良かったです。

★サクラが海からチエちゃんのところまで走って帰ったところが一番心に残りました。サクラは、チエちゃんとぼうけんごっこをしていたけど、ほんとうに旅に出て、まほうのペンダントをおもいっきりなげたところがサクラはチエちゃんをしんじているんだなあと思いました。サクラは旅の途中でロックと出会ってのはじめて口笛をふけるようになったし、ロックンロールが好きになったところが、ロックはサクラにとっていい友達だったんじゃないかなあと思いました。(小5 女)